

作業の効率がぐんと上がった！期待以上のICT活用工事



決め手は実績！ 安全面と作業効率に期待

■■現場詳細■■

大分県国道212号線 道路改良工事
地域づくりを支援するために中津市と日田市を繋ぐ、全長約50kmの地域高規格道路を作る工事。

【施工数量】

盛土20,800m³

法面整形2,200m²

【ソリューション】3次元測量

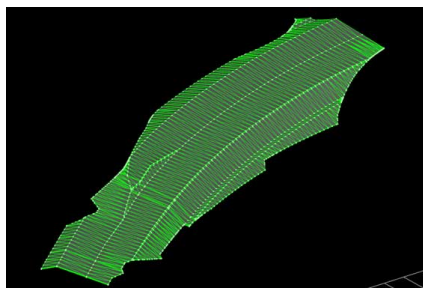
スマートコンストラクションアプリ

■■導入経緯■■

笹原建設(株)

土木部長 桐井利一さん

国の直轄工事ではi-Construction型の施工経験がありましたが、県工事での施工は初めてでした。今回は土工と構造物を並行して進める工事だったので、対応可能なベテランのオペレータがいまませんでした。当社は過去に、3回ほどスマートコンストラクションを導入した経験があり、ICT建機での施工であれば、経験の浅いオペレータでも作業ができることを知っていました。作業工程が楽になることと、作業を止めずに進めるにはどうすれば良いかを考えた時に、導入実績があり、生産性向上を実感していたスマートコンストラクションの導入を決めました。



土木部長 桐井利一さん

大分県 笹原建設(株) 様

1950年8月設立

未来への安全・安心

提供いたします

掲載月:2020年10月

クラウドの一括管理で 管理作業の負担軽減！

■■導入効果■■

笹原建設(株)

土木部長 桐井利一さん

従来施工では低い方から盛土をするので、層が徐々に上がってきて現場全体の動きが見えますが、この現場は高い方から盛土をするという、難しい現場でした。今回はD37PXiも転圧管理システムも、経験の少ない若手オペレータが担当して施工しましたが、ICT建機に3次元設計データが入っているの、それを確認しながら問題なく施工できていました。転圧管理では、毎層きちんと転圧できているかどうかをデータで確認することができるので、毎層で状況写真を撮る手間が省け、管理の部分でとても楽になりました。また、丁張りが不要になったことで、重機に接近してしまう手元作業員も不要になり、安全面も向上しました。今回スマートコンストラクションを導入したことで、丁張り設置に伴う色々な計算が不要になったこと、現場についておく必要がなくなったことで、その分他の作業に回ることができました。全体的に楽になった部分がとても多く、安全に作業できましたので、今後も機会があれば導入したいと思います。

